



## SEVERE ACUTE RESPIRATORY SYNDROME

# NOTICE

Since 2004, there have not been any known cases of SARS reported anywhere in the world. The content in this PDF was developed for the 2003 SARS epidemic. But, some guidelines are still being used. Any new SARS updates will be posted on this Web site.



# SEVERE ACUTE RESPIRATORY SYNDROME

## 資料: SARS に関する基本情報

### SARS

重症急性呼吸器症候群 (SARS) は SARS 関連コロナウイルス (SARS-CoV) と呼ばれるコロナウイルスによるウイルス性呼吸器疾患です。SARS は 2003 年 2 月にアジアで最初の症例が報告され、その後 2~3 ヶ月間で北米、南米、ヨーロッパ、アジアの二十数カ国以上に拡がりましたが、世界的規模での SARS 感染拡大は阻止されました。この資料にはこの病気についての説明と米国内での SARS 管理のために CDC が講じた措置等に関する基本情報が記されています。SARS についての詳細は [www.cdc.gov/sars/](http://www.cdc.gov/sars/) 及び [www.who.int/csr/sars/en/](http://www.who.int/csr/sars/en/) をご覧ください。

### 2003 年の SARS 集団発生

世界保健機関 (WHO) によれば、2003 年の SARS 集団発生時における SARS 感染者は世界合計で 8,098 人、このうち 774 人が死亡しました。米国内では SARS-CoV 感染検査で感染が確認された者はわずか 8 人で、全員 SARS が発生した外国へ旅行した経緯があります。また、米国内では SARS 感染はそれほど拡大しませんでした。2003 年 12 月現在の米国および世界各国の SARS 症例 については [www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm5249a2.htm](http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm5249a2.htm) をご覧ください。

### SARS の症状

SARS 発病時の初期症状は高熱 (38.0°C [100.4°F ]以上)であり、その他の一般的症状としては頭痛、倦怠感、筋肉痛があげられます。発病時に軽度の呼吸器系症状を伴う場合もあります。下痢を訴える患者は全体の 10~20 パーセント。2~7 日後には乾性咳が出始める場合があります、多くの SARS 患者は肺炎を併発します。

### SARS の感染経路

SARS の主な感染経路はヒトとヒトの間での密接な接触によるものとみられています。SARS 感染ウイルスは主に感染者が咳やくしゃみをした時に生じる飛沫粒子により伝播(飛沫感染)すると考えられています。飛沫感染とは、感染者の咳やくしゃみから放出された飛沫粒子が空気を介して短距離範囲(一般的には 90cm 以内)に拡散し、近くにいる者の口、鼻、目の粘膜に付着することによって起こります。また、感染飛沫粒子で汚染された表面や物に接触した後、口や鼻、目を触った場合もウイルスに感染します。更に、SARS ウイルスは空気通じて(空気感染)または原因不明の経路で、より広い範囲に拡がる可能性もあります。

#### 「密接な接触」とは何か?

密接な接触とは、SARS 患者の介護をする、SARS 患者と同居する、もしくは、SARS 患者の気道分泌物や体液に直接接触するといった行動を意味します。密接な接触の例としては、キス、抱擁、食器類の共有、90cm 以内での会話や直接接触があげられます。感染者のそばを通ったり、待合室などで少しの間向かい側に座ったりすることは密接な接触には含まれません。

### 2003 年 SARS 集団発生への CDC の対応

CDC は WHO やその他のパートナーと協力して、国際規模での 2003 年 SARS 集団発生対策に積極的に取り組みました。その一環として、CDC では下記の対策を講じました。

- 24 時間体制で連絡調整や対応を行う緊急オペレーションセンターの活動始動。
- SARS 対応に向けて、800 名以上の医療専門家と支援スタッフを配備。

2004 年 1 月 13 日

1 頁目(頁数: 2)

## SARS に関する基本情報

(前頁からの続き)

- 世界各国における現地調査を支援する医療専門家、疫学者、その他のスペシャリストを派遣。
- 米国内で SARS の疑いのあるケースを調査するために、州や地方自治体の衛生当局を支援。
- SARS の病因を特定するために、SARS 患者の臨床検体の精密検査を実施。
- SARS 発症者と接触した可能性のある旅行者に衛生警告通知を配布する制度を設置。

### CDC の現在の活動

CDC では、現在も継続して、連邦機関、州地方自治体公衆衛生当局、保健医療管理組織と協力して、SARS-CoV のヒト-ヒト伝播が再発した場合に早急な認知と対応がなされるよう計画を立てています。CDC では、公衆衛生当局者・保健医療従事者が医療施設や地域での SARS の再発に早急に対応する計画を策定する際の勧告やガイドラインを開発しました。詳細につきましては、[www.cdc.gov/ncidod/sars/guidance/index.htm](http://www.cdc.gov/ncidod/sars/guidance/index.htm) に掲載されている *Public Health Guidance for Community-Level Preparedness and Response to Severe Acute Respiratory Syndrome (SARS)* [重症急性呼吸器症候群 (SARS) に対する地域レベルでの準備と対応のための公衆衛生ガイダンス] という標題の資料を参照してください。CDC ではまた、SARS のウェブサイト [www.cdc.gov/sars/](http://www.cdc.gov/sars/) において SARS に関する最新情報を提供しています。

詳細に関しては、[www.cdc.gov/ncidod/sars](http://www.cdc.gov/ncidod/sars) をご覧いただくか、CDC の一般利用者向けホットライン (888) 246-2675 (英語)、(888) 246-2857 (スペイン語)、(866) 874-2646 (TTY) にお問い合わせください。